

「-世界名曲探訪- ピアノ・トリオの魅力」

～ヴァイオリン、チェロ、ピアノの多彩な組合せ～



(c) Naoya Ikegami/ Suntory Hall

出演

レイア・トリオ (ピアノ三重奏)

*サントリーホール室内楽アカデミー第4期修了

ヴァイオリン：小川 響子

チェロ：加藤 陽子

ピアノ：稲生 亜沙紀

演奏曲

メンデルスゾーン：ピアノ三重奏曲第1番 二短調 作品49 より

カサド：無伴奏チェロ組曲 より

ラヴェル：「ツィガーヌ」

平井康三郎：幻想曲「さくらさくら」

ブラームス：ピアノ三重奏曲第3番 八短調 作品101

ほか

※都合により変更する場合がございます。

2018年7/15(日) 14:00 開演(13:30 開場) 赤坂区民センター 区民ホール(400名)

入場料：500円(全席自由) 要予約 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

申込み：事前申込は、電話・Kiss ポート財団 HP(<http://www.kissport.or.jp>)で受付けます。

※事前申込の方は、当日13:30までにチケットの引き換えをお願いします。

主催・問合せ：赤坂区民センター Tel: 03(5413)2711 **協力**：サントリーホール

プロフィール

レイア・トリオ (ピアノ三重奏)

サントリーホール室内楽アカデミー第4期参加にあたり、2016年に結成。グループ名は、ギリシャ神話の女神「レイア」から由来する。これまでにサントリーホール チェンバーミュージック・ガーデン (CMG) 2017に出演し、選抜アンサンブルとしてフィナーレ公演に出演。また第5回調布国際音楽祭 2017に出演。とやま室内楽フェスティバル 2016・2017に参加し、富山市ガラス美術館、富山県美術館のロビーでアウトリーチ公演を行う。これまでに元東京クワルテット奏者の池田菊衛、磯村和英と共演。

ヴァイオリン：小川 響子

奈良県橿原市出身。東京藝術大学を経て、同大学院修士課程を修了。第10回東京音楽コンクール弦楽部門第1位、および聴衆賞を受賞。これまでに東響、東京フィルなどの数多くのオーケストラと共演。また、アンネ=ソフィー・ムター、小澤征爾、大友直人、梅田俊明、西本智美らとソリストとして共演。サイトウ・キネン・オーケストラに最年少メンバーとして参加するほか、ソロ、室内楽、オーケストラをはじめとする様々な分野で積極的に活動している。サントリーホール室内楽アカデミー第3・4期フェロー。2017年度ヤマハ音楽支援制度奨学生。



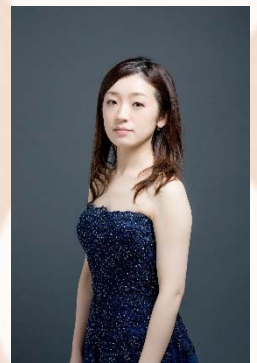
チェロ：加藤 陽子

東京藝術大学、同大学院修了。学内にて福島賞、安宅賞、同声会賞受賞。文化庁新進芸術家海外派遣研修員として渡欧。ウィーン国立音楽大学大学院修了。ソリストとして札幌交響楽団、神戸室内合奏団、藝大フィルハーモニアなどと共演。ウィーン国立音大主催夏期国際音楽アカデミーにて Artis-Preis (第1位)、ピバホールチェロコンクール第2位、日本音楽コンクール入選、松方ホール音楽賞第1位受賞。リサイタル、オーケストラとの共演、室内楽演奏会などの出演、開催など、ソリストおよび室内楽奏者として各地で積極的な演奏活動を展開している。



ピアノ：稲生 亜沙紀

東京藝術大学音楽学部附属音楽高校、同大学を経て、チューリッヒ芸術大学および東京藝術大学大学院を修了。修了時に藝大クラヴィア賞受賞。2007年第17回やちよ音楽コンクール第1位、市長賞。11年第9回東京音楽コンクール第3位。14年市川市文化振興財団第27回新人演奏家コンクール最優秀賞受賞。第69回ジュネーヴ国際音楽コンクールセミファイナリスト、特別賞受賞。平成24年度文化庁新進芸術家海外研修員。サントリーホール室内楽アカデミー第3・4期フェロー。2016年より東京藝術大学非常勤講師。



会場 赤坂区民センター 区民ホール

(港区赤坂 4-18-13 赤坂コミュニティぷらざ3階)

アクセス 地下鉄 赤坂見附駅 (A出口) 徒歩10分

青山一丁目駅 (4番出口) 徒歩10分

ちいバス 赤坂・青山ルート (赤坂地区総合支所前)

*区民センターに専用の駐車場はありません。

